

1 2 その他事業

(1) 事業数及び業務概要

平成29年度におけるその他事業は仙台市の1事業（法適用事業）のみで、前年度と同数になっている。これは、地域下水道事業で、生活排水（汚水）の処理を行っている。

(2) 経営状況

ア 損益収支の状況

その他事業の経常収益は1億29百万円、経常費用は1億36百万円となっており、この結果、経常収支比率は94.5%となり、前年度に比べ3.3ポイント上昇している。

また、経常収益に特別利益を加えた総収益は1億29百万円、経常費用に特別損失を加えた総費用は1億36百万円であり、純損益をみると7百万円の赤字が生じており、前年度に比べ赤字が5百万円（39.7%）減少している。

不良債務を有する事業は1事業で、その額は1億54百万円となっており、前年度に比べ8百万円（5.1%）減少している。

第1表 その他事業の損益収支状況の推移

（単位：百万円、%）

項目	年度	25	26	27	28	29	対前年度比較	
							b - a	(c/a) ×100
総 収 益	A	73	147	151	130	129	▲ 1	▲ 0.8
経 常 収 益	B	73	147	151	128	129	1	0.6
営 業 収 益	C	39	39	40	40	40	▲ 0	▲ 0.3
うち料金収入		39	39	40	40	40	▲ 0	▲ 0.3
うち受託工事収益	D	0	0	0	0	0	0	—
特 別 利 益		0	0	0	2	0	▲ 2	皆減
総 費 用	E	83	160	152	142	136	▲ 6	▲ 4.1
経 常 費 用	F	83	152	152	141	136	▲ 4	▲ 3.0
営 業 費 用		82	151	151	140	136	▲ 4	▲ 3.0
うち職員給与		30	33	32	18	16	▲ 2	▲ 8.4
支 払 利 息		0	0	0	0	0	0	—
特 別 損 失		0	8	0	2	0	▲ 2	▲ 99.1
経 常 損 益	B-F	▲ 10	▲ 4	▲ 2	▲ 12	▲ 7	5	▲ 39.8
経 常 利 益		0	0	0	0	0	0	—
経 常 損 失	G	10	4	2	12	7	▲ 5	▲ 39.8
純 損 益	A-E	▲ 10	▲ 13	▲ 2	▲ 12	▲ 7	5	▲ 39.7
純 利 益		0	0	0	0	0	0	—
純 損 失		10	13	2	12	7	▲ 5	▲ 39.7
累 積 欠 損 金	H	10	13	2	12	7	▲ 5	▲ 39.7
不 良 債 務	I	115	132	134	162	154	▲ 8	▲ 5.1
経 常 収 支 比 率	B/F	88.1	97.0	98.9	91.2	94.5	3.3	—
総 収 支 比 率	A/E	88.0	92.0	98.9	91.3	94.5	3.2	—
営業収益に対する割合	経常損失比率 G/(C-D)	25.4	11.6	4.1	30.7	18.5	▲ 12.2	—
	累積欠損金比率 H/(C-D)	25.6	32.8	4.2	▲ 30.7	▲ 18.6	12.1	—
	不良債務比率 I/(C-D)	295.9	341.1	334.7	402.0	382.3	▲ 19.7	—
総 事 業 数	J	1	1	1	1	1	0	0.0
経常損失を生じた事業数	K	1	1	1	1	1	0	0.0
累積欠損金を有する事業数	L	1	1	1	1	1	0	0.0
不良債務を有する事業数	M	1	1	1	1	1	0	0.0
営業収益に対する割合	経常損失を生じた事業数 K/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—
	累積欠損金を有する事業数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—
	不良債務を有する事業数 M/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—

（注）不良債務＝（流動負債－建設改良等の財源に充てるための企業債－建設改良等の財源に充てるための長期借入金－地方債に関する省令附則第8条の3に係るリース債務（PFI法に基づく事業に係る建設事業費等））－（流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額）

イ 資本収支の状況

その他事業の資本的支出は6百万円で、全て建設改良費となっている。これらの財源は、企業債等の外部資金が1百万円であり、損益勘定留保資金等の内部資金が4百万円である。

第2表 その他事業の資本収支状況の推移

(単位：百万円、%)

項目		年 度					対前年度比較	
		25	26	27	28	29	b - a	(c/a)
					a	b	c	×100
資本的支出	建設改良費	15	25	18	22	6	▲16	▲74.0
	企業債償還金	0	0	0	0	0	0	—
	うち建設改良費のためのもの	0	0	0	0	0	0	—
	その他	0	0	0	0	0	0	—
	計	15	25	18	22	6	▲16	▲74.0
同 上 財 源	内部資金	15	24	17	21	4	▲17	▲79.0
	外部資金	0	1	1	1	1	1	98.0
	企業債	0	0	0	0	0	0	—
	うち建設改良費のためのもの	0	0	0	0	0	0	—
	他会計出資金	0	1	1	1	1	1	98.0
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—
	他会計補助金	0	0	0	0	0	0	—
	国・県補助金	0	0	0	0	0	0	—
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	—
計	15	25	18	22	6	▲16	▲74.0	
財源不足額		0	0	0	0	0	0	—
当年度同意等債で未借入 または未発行の額		0	0	0	0	0	0	—
実質財源不足額		0	0	0	0	0	0	—

(注) 1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)